



酷暑の日々、そして秋の長雨・・・

真光寺川を清流にする会
世話人 山口 拓郎

8月、酷暑が続き真夏日・熱帯夜の連続記録を数十年ぶりに更新する勢いだっただ。9月に入っても残暑は一向に収まる気配を見せなかった。10月を迎え、一転、雨天の日々が続いた。何か地球に異変が起きているのか、こここのところ気象が変調だ。「関東地方は数十年を待たず亜熱帯性気象となるだろう」と云う予測が真実味を帯びてくる。真光寺川は季節の変化を敏感に映しながら淡々と流れている。

8月

8月5日(金) 一金会

7月末「真光寺川まつり2005」は盛会裡に終了することができた。その反省会を兼ねて「和民」に集合。サウジアラビアから久しぶりに帰国した大山さんを囲んで懇談。異国の珍しい風俗習慣に話がはずむ。

8月14日(日) 清掃日

ボランティアスクールの中学生の佐野君と高校生の佐藤君が参加する。太陽が容赦なく照りつける。川の中の方がまだしも楽だ。水中の魚の群は動きが活発だ。終了後「いちよう会館」で反省会。佐藤君は教師を目指し北陸の大学を受験するとのこと。佐野君がボランティア・センターへ寄せた感想文の一部「清掃範囲が広く陽ざしが強かったので、大変でした。水深があり雑草が高く生い茂り、油断すると深みにはまってしまうのでした。ボランティアでここまでするのかと感心しました。参加して良かったと思いました。」

8月31日(水) 水サンプル採集と真光寺中
打ち合わせ

都合により月末になる。

この日は幸い涼しかった、それでも朝の内にと考え7時過ぎに家を出る。下堰親水・開戸親水・せせらぎの小径元真光寺駐在所裏の4カ所で採集し10時に帰宅。松前さんへ渡し一息つく。

3時に真光寺中へ。9月に1年生を対象に行うトークと体験学習の打ち合わせを鈴木先生等とする。今年は生徒数が倍増し112名だと云う。周辺に住宅が急増したためである。

9月

9月2日(金) 一金会

桜井さんのフィリッピンの小島カオハガン島の話が面白い。白い珊瑚礁、海に沈む真っ赤な太陽、皆で行って見たいと夢がふくらむ。

9月8日(木) 真光寺中でトーク

体育館へ112名が集まる。気持ちよく話げできた。後日、全員の感想文が送られてきた。「真光寺川に長い歴史があることを知りました」「真光寺川に魚や鳥や爬虫類や沢山の生物が棲息していることは素晴らしいことです」「私は鳥が大好きで広袴公園へよく出かけます。あそこは鳥の楽園だと思います。これからも時々真光寺川へ鳥を見に行きたいと思えます」等々

9月11日(日) 清掃日

朝から太陽が容赦なく照りつける。投票を早々に済ませ開戸親水へ。選挙のせいか参加者はいつもより少ない。真光寺中の清掃作業が予定されているので「下堰親水一矢崎橋」間500mは清掃作業を割愛する。大物の廃棄物があり、引き上げるのに手こずる。

9月15日(木) 水サンプル採集と真光寺中
生徒の清掃作業

夜明け前に激しい雨音を聞く。予定された真光寺中の清掃作業が心配になる。権現橋まで川の様子を見に行く。水嵩はやや増しているものの作業には支障がなさそうでホッとす。朝食も匆々に水サンプル回収にスタートする。朝方の雨で前日までの酷暑が嘘のようにやわ

らぎ快適なウオークとなった。能ヶ谷橋のあたりでツガイのカワセミが飛ぶのを見かける。松前さんに渡しホッとす。

1時半、下堰親水、真光寺中学1年生112名が隊伍を組んで元気よく到着する。下流は桜井さんをお願いして上流へ向かう。雨で水量が増えている。深みに脚を取られてそうになる者、足を滑らす者、川面は生徒達の嬌声に満たされる。それでも皆楽しそうだ。1時間余りで終了。後は思いに川遊びを楽しむ。3時過ぎ、隊伍を組んで帰って行った。届けられた感想文。「クリーン作戦に参加して川に興味を持つようになりました」「草むらの一一杯ごみがありました。川がきれいになり爽やかな気分になりました」等々

10月

10月7日(金) 一金会

「鶴見川流域クリーン作戦」「麻生総合高校の川体験学習」等について打ち合わせる。

10月9日(日) 清掃作業・鶴見川流域クリーンアップ作戦

生憎前夜から激しい雨となった。雨のため参加者は少ない。しかし若い市川さんが新参加心強い。本部からは地区実行委員の野村さん。



真光寺中1年生の川体験学習

9時半：開始のミーティング。増水のため予定を変更し開戸親水から広袴公園まで3Km、川沿いに測道ゴミ拾いをするようになる。平成橋横の公園に大量の衣類の廃棄物、湧水のある田圃の隣接地が埋め立てられている。住宅が建つらしい。

このあたり真光寺川に残された谷戸の景観が見られる数少ない地域である。時代の趨勢とは云いながら残念なことである。

11時に広袴公園の暗渠下へ到着しクリーンアップ作戦を終了する。プラス・ワンとして神明神社を経て尾根緑道を真光寺公園まで約2Kmウォーキングする予定であったが天候不良のため見合わせる。広袴公園脇に建てられた広袴会館で反省会。会館はオープンされたばかりで気持ちいい。

10月14日(金) 真光寺中・道徳公開講座
ご招待頂いたので1時に真光寺中へ。

阪神淡路大地震をテーマに道徳公開講座。教室を廻り討議の様子を参観する。終わって参観者の懇談と教育委員会からの講評があった。教育の現場を垣間見ることができた。

10月20日(木) 水サンプル採集

朝早く家を出て、4カ所を廻る。平成橋周辺の宅地建設、着々進行している様子である。4番目の採集場所「元真光寺駐在所裏」へ。ここでも宅地建設が始まっていた。水サンプルを採集していると若い現場監督が声をかけてくる。元駐在所跡地に4軒建つてうだ。川岸にコンクリートの障壁を造ると説明がある。これまでの様には川岸へ降りられなくなる。いずれ採集場所を変更しなくてはなるまと思案しながら現場を後にする。

10月26日(水) 鶴三小「ごみフェスタ
2005」参加の打ち合わせ

午後5時ひなた村から鶴三小へ直行。4年の担任岸・千葉先生と打ち合わせる。ごみフェスタで子ども達に研究成果を発表してもらおうお願いしている。子ども達も張り切っているようで嬉しい。チラシを60枚お渡しする。参加者予想数は30名とのこと。後日40名と訂正のFAXが入る。弁当の数が増え、嬉しい悲鳴である。(この項おわり)